

こたえ てん め ふじゆう ひと つか てんじ
答：①6点です。目の不自由な人が使う点字は、もりあが
った6つの点のくみあわせでできています。

しら 調べてみよう！

『みえないってどんなこと？(いのちのえほん 12)』(ほしかわ こ
/写真・文 若崎書店 2002.11 E3/2037N)

め ふじゆう み
目の不自由なめぐみさんといっしょに、アイマスクをして「見えない」
ことを体験することもたちの様子が写真で紹介されています。(低学年
～)

『子どものための点字事典』(くろさきえつこ ちよ ちようぶんしゃ
J378/78N)

きつ てんじ か かた れきし さんこう ほん
1冊で、点字の書き方から歴史までがわかります。参考になる本も
紹介されています。(ちゅうがくねん
～)

『暗やみの中のきらめき -点字をつくったルイ・ブライユ』(マイ
ヤリーサ・ディークマン/著 ちよ ふるいちまゆみ やく ちようぶんしゃ
J289/755N)

もうがっこう せいと なかま てんじ はつめい いっしょう
盲学校の生徒だったルイ・ブライユが仲間と点字を発明した一生が
紹介されています。にほん ひろ し ひと やみ て
紹介されています。日本での広がりについて知りたい人は『闇を照ら
す六つの星-日本点字の父石川倉次』(おくら あきら ちよ ちようぶんしゃ
2012.12 J289/733N) もあります。(こうがくねん
～)

しりょうしつ たな み こども資料室の棚を見てみよう！

こども資料室の「15 調べ」の棚には、大きな文字で書かれた
だいかつじほん お
大活字本を置いています。「34 バリアフリー」の棚には、点字
つ えほん
付きの絵本があります。